

平成27年度

けいしちょう安全安心モニター

第2回アンケート調査結果

生活安全部

けいしちょう安全安心モニター制度

■ 目的

「安全で安心して暮らせる街、東京」の実現に向けた諸対策を効果的に推進するため、警察業務における課題等に関し、都民等からの意見や提案をインターネット利用によるアンケートを実施することにより集約し、迅速かつ効果的に施策等に反映させることを目的とする。

■ 制度の概要

1 調査対象者（けいしちょう安全安心モニター）

満18歳以上の都内在住、在勤又は在学する者 1,000名以内

※ 警視庁ホームページ上でモニターを公募し、応募者の中から、性別、年代、居住地域等を考慮して候補者を選定し、電子メールにより通知（依頼）

2 アンケートの実施

○ 調査方法

インターネットを利用したアンケートによる調査

○ 調査項目（アンケートテーマ）

重点的に実施している施策や今後取り組む課題等に必要な事項

○ 調査回数

平成27年度内に3回実施予定

3 謝礼

アンケート1回につき、図書カード（500円券）1枚を年度末にまとめて交付

調査の概要

- 調査テーマ
「盛り場・繁華街の安全・安心、JKビジネス、危険ドラッグ」について
- 調査目的
盛り場・繁華街の安全・安心、JKビジネス、危険ドラッグに関する意識などについて調査し、安全で安心して暮らせるまちづくりのための施策等の参考とするため。
- 調査期間
平成28年1月7日（木）から平成28年1月18日（月）までの間
- 調査方法
インターネットを利用したアンケート調査
- 調査対象（平成27年度けいしちょう安全安心モニター）
997名
※ 公募した満18歳以上の都内在住者、在勤者又は在学者
- 回答者数
922名（回答率 92.5%）
- 回答者の属性

属 性		回収数	構成比	
全 体		922	100.0%	
性 別	男 性	458	49.7%	
	女 性	464	50.3%	
年 代 別	18歳～19歳	1	0.1%	
	20代	43	4.7%	
	30代	193	20.9%	
	40代	280	30.4%	
	50代	151	16.4%	
	60代	143	15.5%	
	70歳以上	111	12.0%	
職 業 別	会社員	342	37.1%	
	公務員	25	2.7%	
	自営業	76	8.2%	
	パート・アルバイト	98	10.6%	
	学 生	11	1.2%	
	主 婦	201	21.8%	
	無 職	136	14.8%	
	その他	33	3.6%	
居住地域別	都内在住	23区部	625	67.8%
		市町村部	288	31.2%
	都外在住	9	1.0%	

※ 集計結果は、百分率（%）で示している。小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのため、合計が100.0%にならないものがある。

※ n (number of cases)は、比率算出の基数であり、100%が何人の回答者に相当するかを示す。

「東京都の治安、特殊詐欺対策、防犯ボランティア活動」について

「安全で安心して暮らせる街、東京」の実現に向け、警視庁では、「規範意識の向上」と「地域の絆の再生」をキーワードとして、「犯罪の起きにくい社会づくり」に取り組んでいます。

今回のアンケートは、『盛り場・繁華街の安全・安心、JKビジネス、危険ドラッグについて』をテーマに、盛り場・繁華街の安全・安心、JKビジネス、危険ドラッグについて調査し、犯罪の起きにくい社会づくり等に活用させていただくものです。

◇盛り場・繁華街の安全・安心について

- | | | | |
|-----|---|-------|---|
| Q 1 | 都内の盛り場・繁華街で不安や不快に感じたことはありますか。 | | 4 |
| Q 2 | 盛り場・繁華街で自分自身が受けた被害はありますか。 | | 5 |
| Q 3 | 盛り場・繁華街で不安や不快に感じたことは何ですか。 | | 6 |
| Q 4 | 盛り場・繁華街を更に安全で安心かつ魅力あふれた場所にするために、どのような対策を強化すべきだと思いますか。 | | 7 |

◇JKビジネスについて

- | | | | |
|-----|---------------------------------------|-------|----|
| Q 5 | 盛り場・繁華街で高校生がアルバイトをすることについてどう思いますか。 | | 8 |
| Q 6 | いわゆるJKビジネスと呼ばれる形態の営業があることを知っていますか。 | | 9 |
| Q 7 | 女子高校生等が働くべきではないと思う形態の営業はどれですか。 | | 10 |
| Q 8 | JKビジネスに対し、警察はどのような取組を推進する必要があると思いますか。 | | 11 |

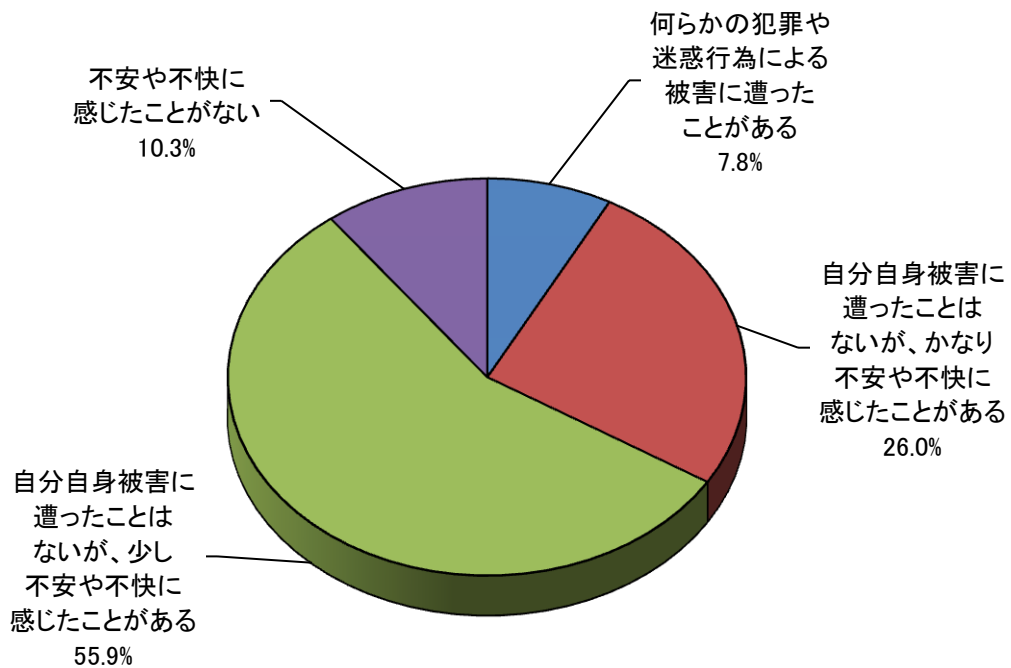
◇危険ドラッグについて

- | | | | |
|------|---|-------|----|
| Q 9 | 危険ドラッグは、どのくらいの種類があると思いますか。 | | 12 |
| Q 10 | 自分の周囲で危険ドラッグを所持（使用）している人を見聞きしたことがありますか。 | | 13 |
| Q 11 | 危険ドラッグを購入することは簡単だと思いますか。 | | 14 |
| Q 12 | 危険ドラッグは、どうやって購入できると思いますか。 | | 15 |
| Q 13 | 危険ドラッグを勧められたらどうしますか。 | | 16 |
| Q 14 | 危険ドラッグと従来の薬物は何が違うと思いますか。 | | 17 |
| Q 15 | 警察は、危険ドラッグ対策に取り組んでいるところ、その成果（店舗の撲滅、事件・事故の減少等）は上がっていると思いますか。 | | 18 |
| Q 16 | 警察をはじめ、行政機関、関係団体が危険ドラッグを撲滅するために様々なメディアで広報啓発活動を行っていますが、印象に残っているものはありますか。 | | 19 |
| Q 17 | 広報啓発活動を見聞きするなどして、わかったことはありますか。 | | 20 |

盛り場・繁華街の安全・安心について

Q 1 都内の盛り場・繁華街で不安や不快に感じたことはありますか。
該当する項目を一つだけ選んでください。

【全体】(n=922)

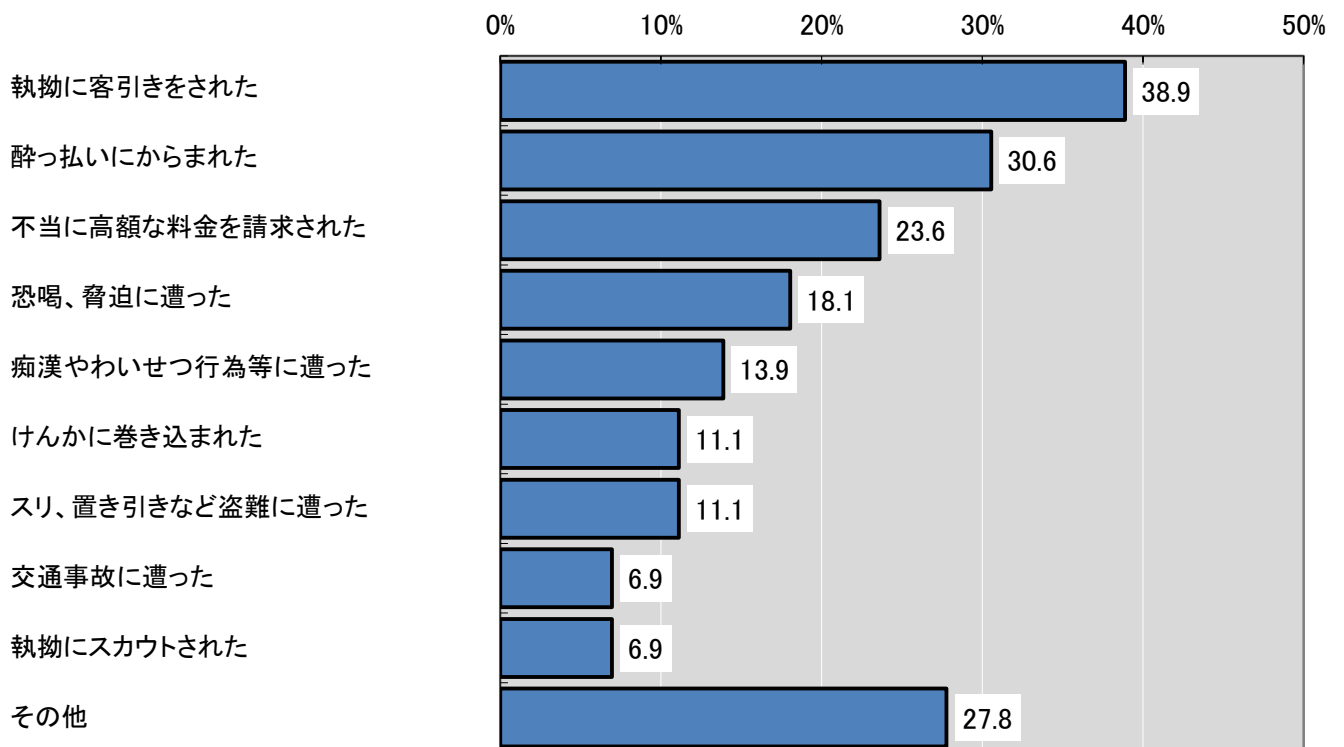


盛り場・繁華街の安全・安心について

Q1で「何らかの犯罪や迷惑行為による被害に遭ったことがある」を選択した方にお尋ねしました。
(7.8% 72人)

Q2 盛り場・繁華街で自分自身が受けた被害はありますか(複数選択可)。

【全体】(n=72)



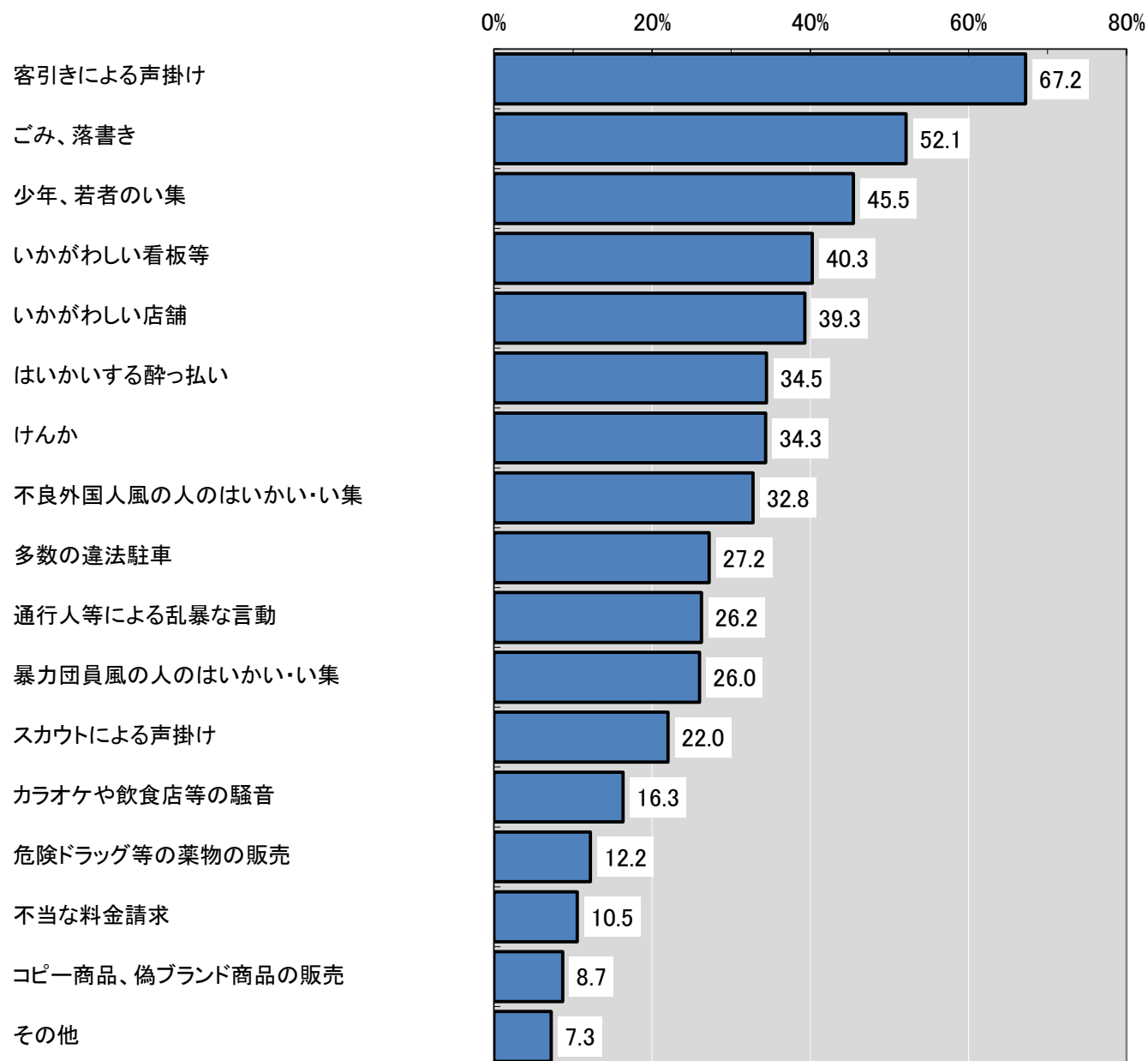
盛り場・繁華街の安全・安心について

Q1で「不安や不快に感じたことがない」以外を選択した方にお尋ねしました。

(89.7% 827人)

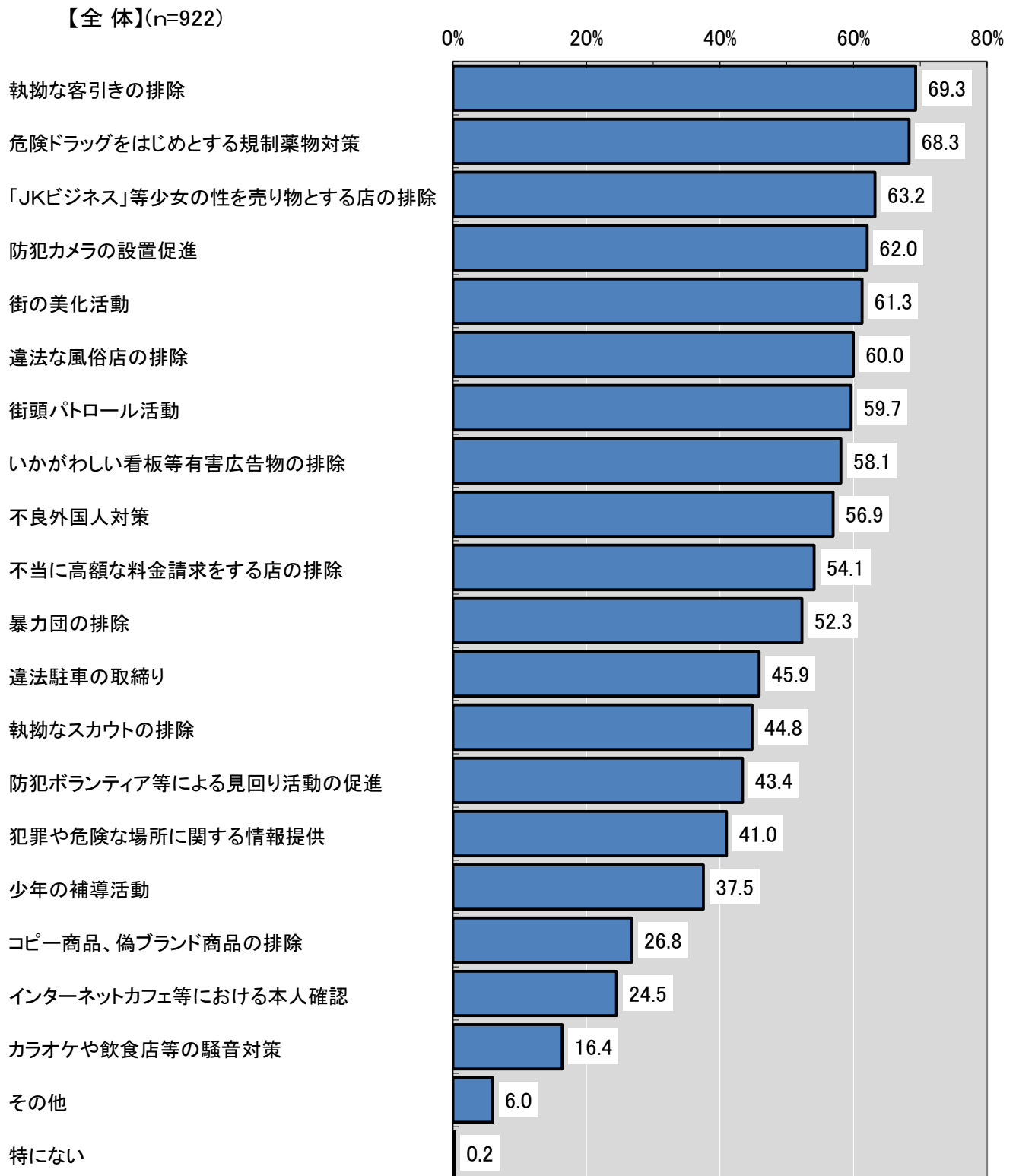
Q3 盛り場・繁華街で不安や不快に感じたことは何ですか（複数選択可）。

【全体】(n=827)



盛り場・繁華街の安全・安心について

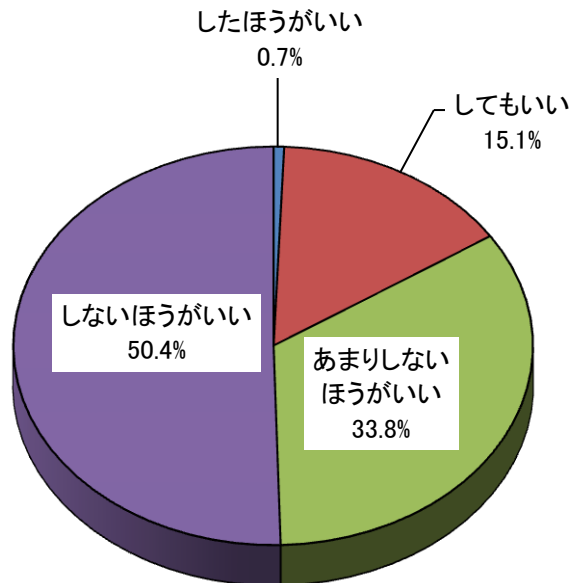
Q 4 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を控え、盛り場・繁華街を更に安全で安心かつ魅力あふれた場所にするために、どのような対策を強化すべきだと思いますか（複数選択可）。



JKビジネスについて

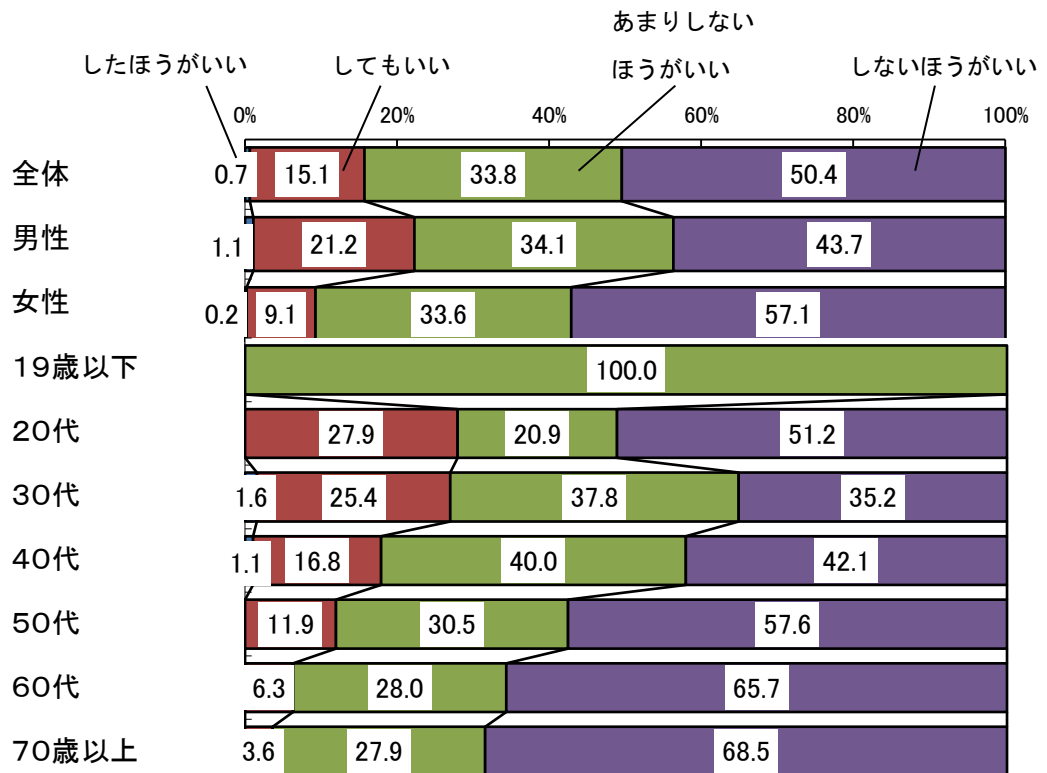
Q5 盛り場・繁華街で高校生がアルバイトをすることについてどう思いますか。
該当する項目を1つだけ選んでください。

【全体】(n=922)



「あまりしないほうがいい」 + 「しないほうがいい」 = 84.2%

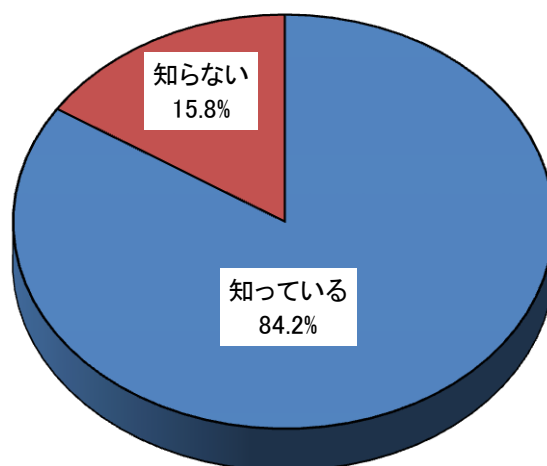
年代別の認識



JKビジネスについて

Q6 女子高生及び同年代の女性（以下「女子高生等」という。）が客にマッサージを行うサービスや女子高生等との会話やゲームを楽しませるサービスなどを提供する、いわゆるJKビジネスと呼ばれる形態の営業があることを知っていますか。
該当する項目を1つだけ選んでください。

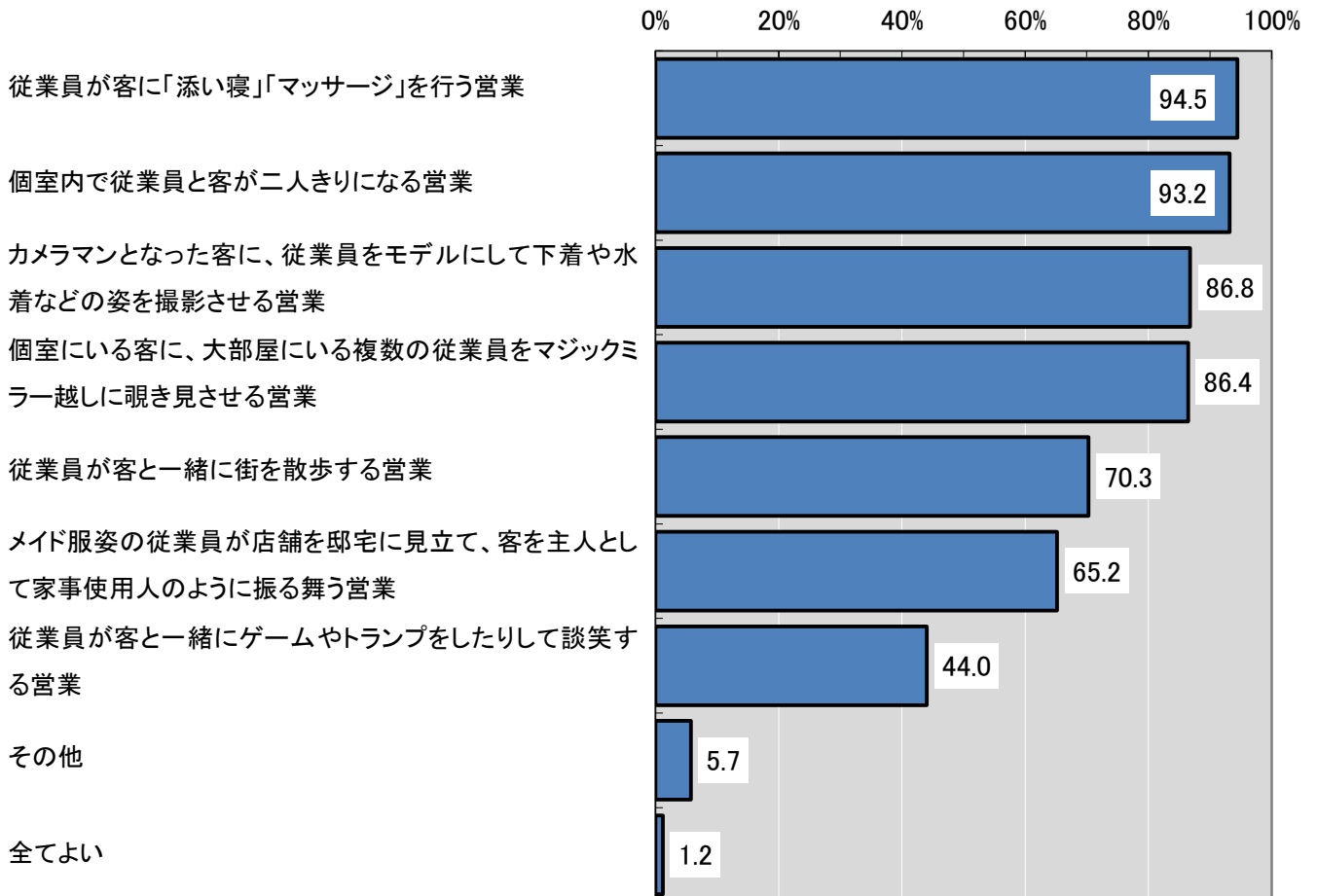
【全体】(n=922)



JKビジネスについて

Q7 女子高生等が働くべきではないと思う形態の営業はどれですか。
該当する項目を選んでください。

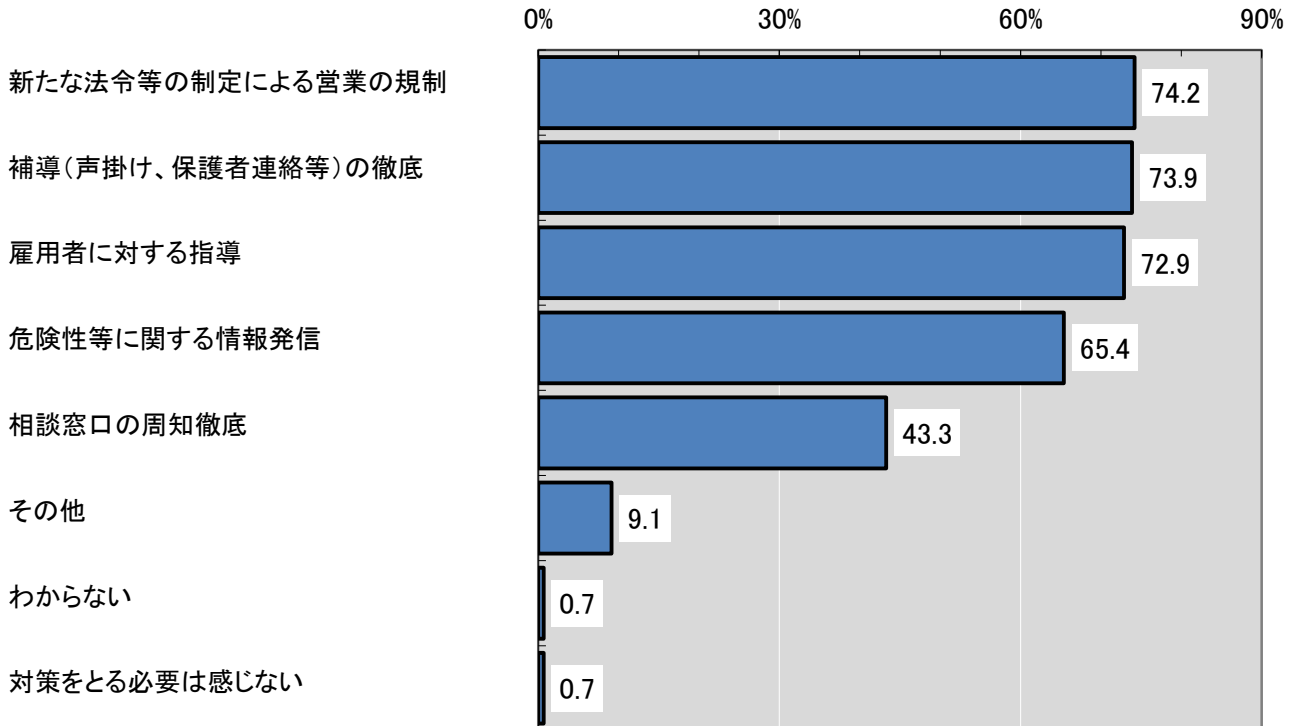
【全体】(n=922)



JKビジネスについて

Q8 JKビジネスに対し、警察はどのような取組を推進する必要があると思いますか。
(複数選択可)

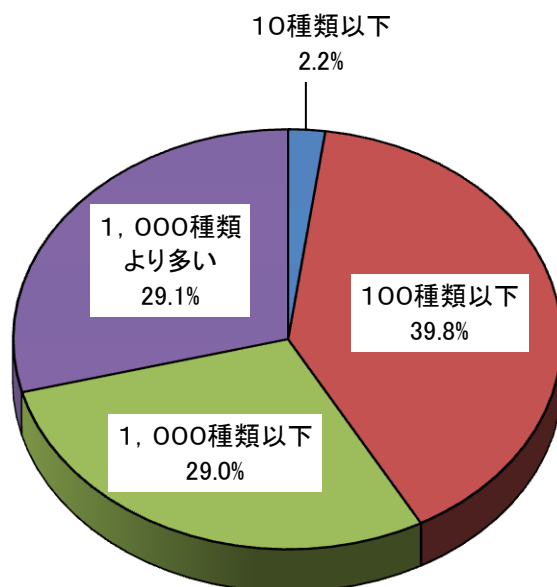
【全体】(n=922)



危険ドラッグについて

Q9 危険ドラッグは、どのくらいの種類があると思いますか。
該当する項目を1つだけ選んでください。

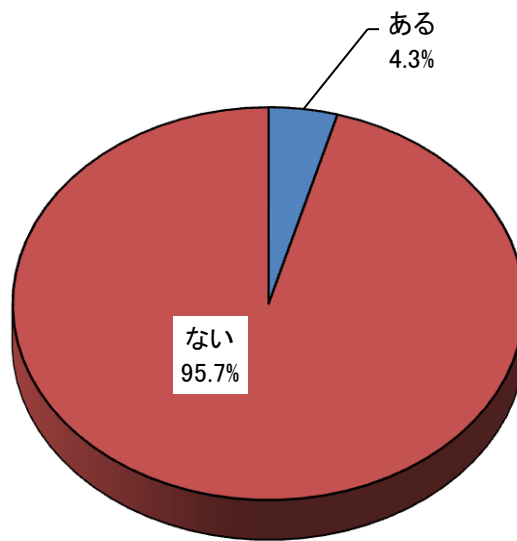
【全体】(n=922)



危険ドラッグについて

Q10 自分の周囲で危険ドラッグを所持（使用）している人を見聞きしたことがありますか。
該当する項目を1つだけ選んでください。

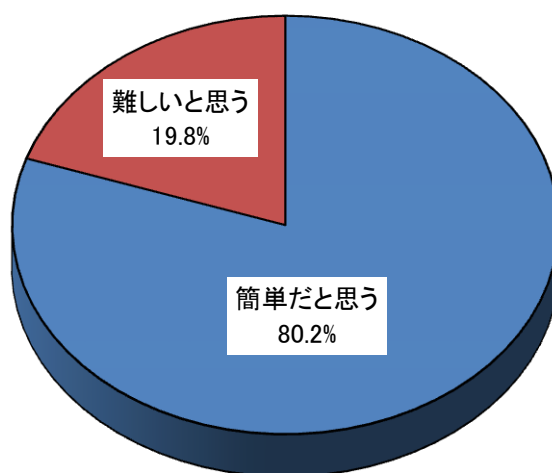
【全体】(n=922)



危険ドラッグについて

Q 1 1 危険ドラッグを購入することは簡単だと思いますか。
該当する項目を1つだけ選んでください。

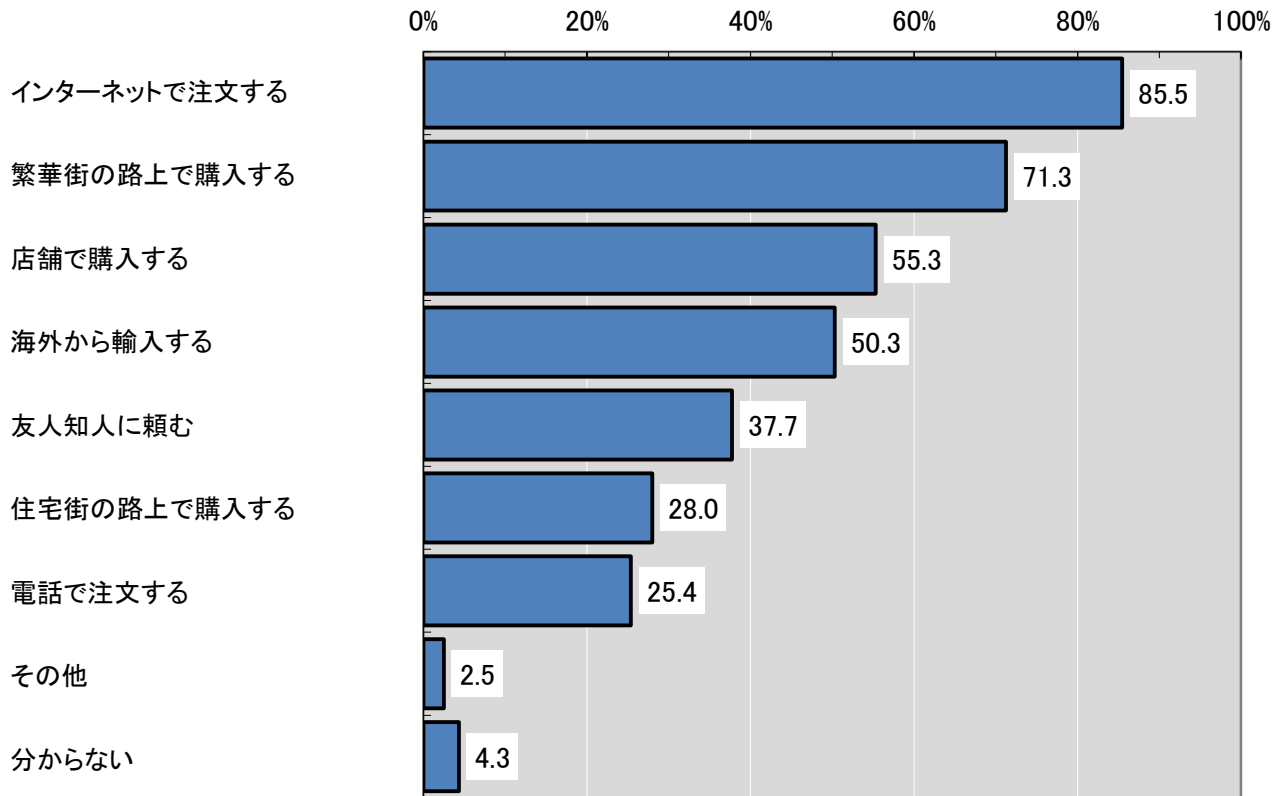
【全体】(n=922)



危険ドラッグについて

Q 1 2 危険ドラッグは、どうやって購入できると思いますか（複数選択可）。

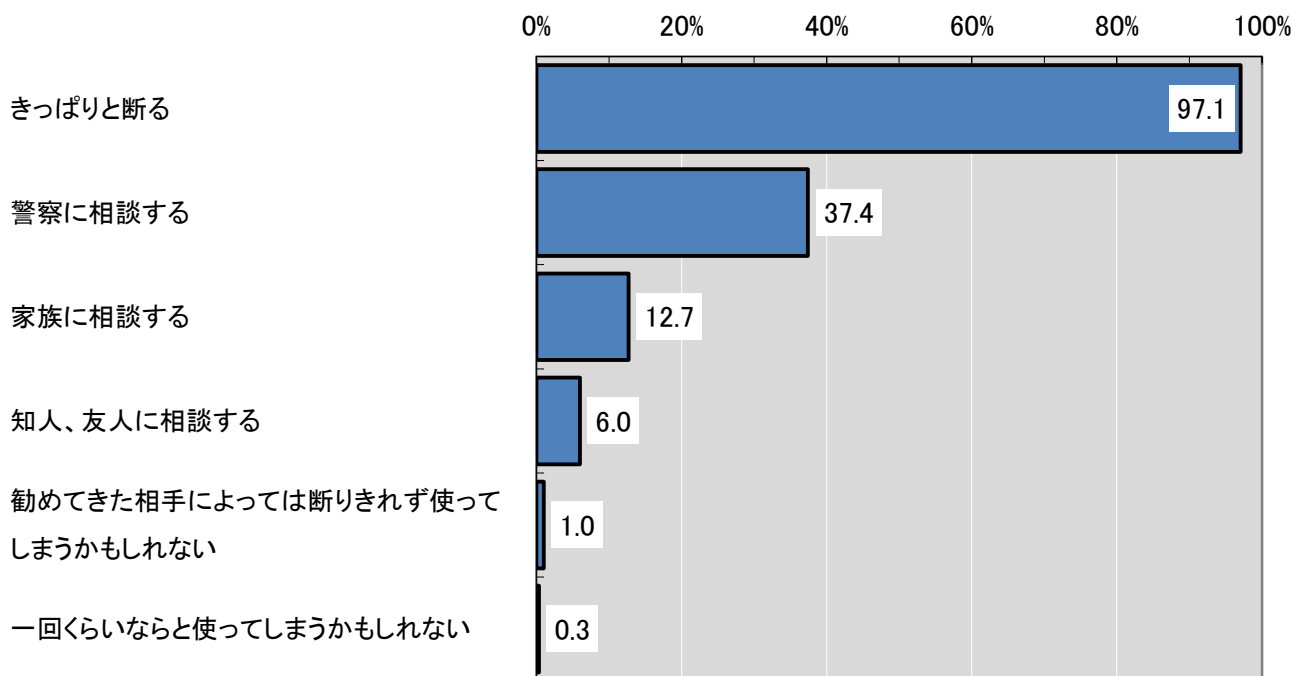
【全体】(n=922)



危険ドラッグについて

Q 1 3 危険ドラッグを勧められたらどうしますか（複数選択可）。

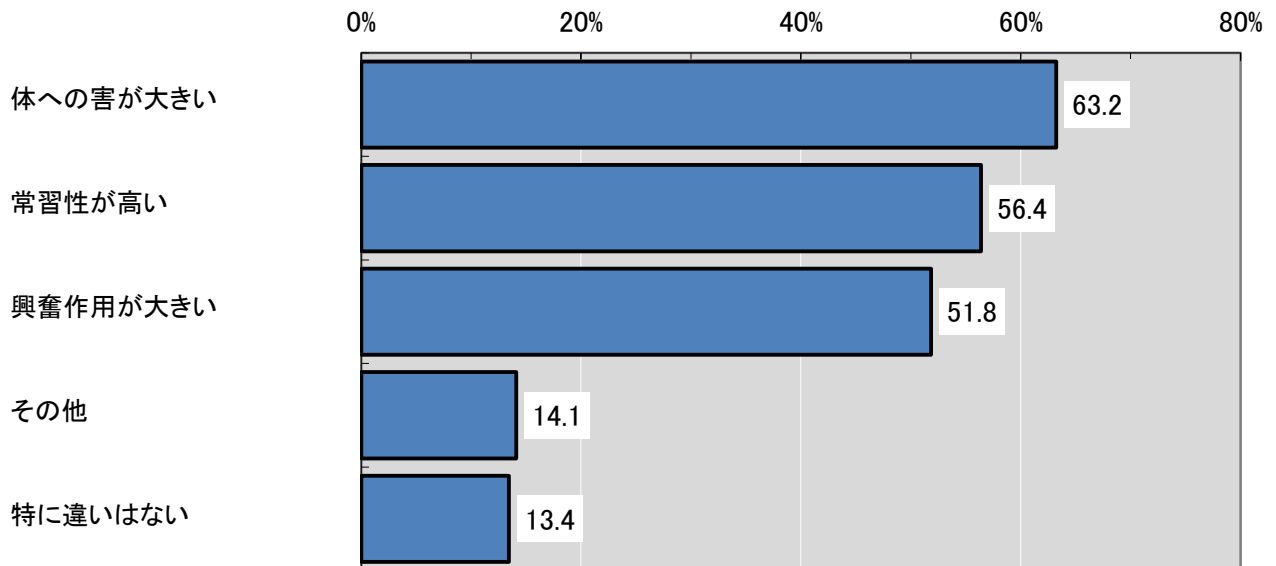
【全体】(n=922)



危険ドラッグについて

Q 1 4 危険ドラッグと従来の薬物は何が違うと思いますか（複数選択可）。

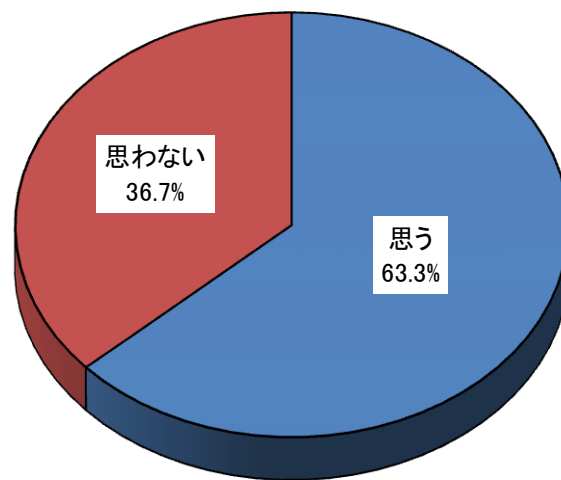
【全体】(n=922)



危険ドラッグについて

Q15 警察は、危険ドラッグ対策に取り組んでいるところ、その成果（店舗の撲滅、事件・事故の減少等）は上がっていると思いますか。該当する項目を1つだけ選んでください。

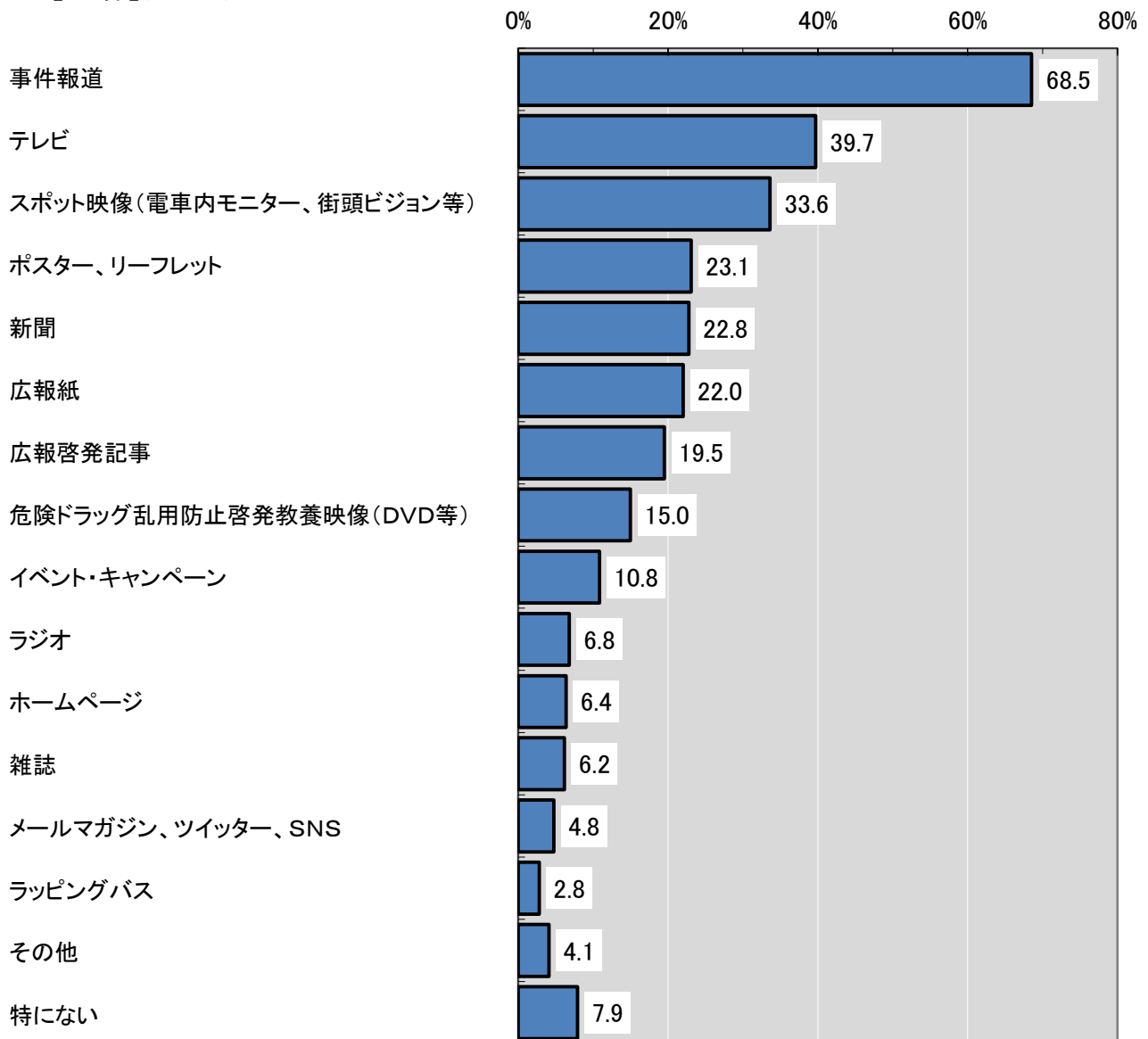
【全体】(n=922)



危険ドラッグについて

Q16 警察をはじめ、行政機関、関係団体が危険ドラッグを撲滅するために様々なメディアで広報啓発活動を行っていますが、印象に残っているものはありますか（複数選択可）。

【全体】(n=922)



危険ドラッグについて

Q16で「特になし」以外を選択した方にお尋ねしました。

(92.1% 849人)

Q17 広報啓発活動を見聞きするなどして、わかったことはありますか（複数選択可）。

【全体】(n=849)

